

神木優ソロアクト2015「モモタロ」

港区東京タワー公演

2015年6月12日（金）19:00～（1回公演・開場は開演の30分前）

@スターライズタワー 8F（港区芝公園4-4-7 東京タワーメディアセンター内）

童話「桃太郎」に隠された本当の意味とは？～なぜ、今桃太郎が注目されるのか！？～

神木優が、童話「桃太郎」を題材に極上の1人エンターテインメントを提供。

表現方法は、朗読、落語、一人芝居、コント、プレゼン形式、即興、紙芝居、狂言、音楽とさまざま。

神木優なりに「桃太郎」に新しい解釈を加え、あらゆる視点から常識を覆していく新感覚エンタメ。

老若男女知っている「桃太郎」をあらゆる手法で切り刻む！

2014年東京23区での23回公演の他、大阪、高知、老人ホーム、日中交流会など40カ所以上での開催しシリーズ動員も**3,000人**を突破した「神木優ソロアクト『モモタロ』」

開催場所も劇場を飛び出し、美容室、カフェ、空港、プラネタリウム、ラジオ局、神社、寺院、ギャラリー、ライブハウスなどの劇場ではない日常の空間で、日本の童話をモチーフにしたエンタメを楽しむ。そんな空間と時間を提供してきました。

昨年は東京新聞などにも取り上げられ、注目を浴びた「モモタロ」、今年も東京タワーの隣接スタジオにて開催いたしますので、ご案内させていただきます。



童話「桃太郎」は日本各地に約700種類の話が伝わっており、芥川龍之介、尾崎紅葉、巖谷小波、菊池寛、福沢諭吉などの文豪なども桃太郎を題材に作品を発表しています。

「モモタロ」ではそういう作品を紹介しつつ、また全然違う斬新な切り口から、桃太郎の裏話をエンターテインメントの視点から表現しています。

物の見方が一つではないという事、常識だと思っている事が覆される瞬間の快感を味わっていただきたいと思います。

神木優（かみき・ゆう）

大阪府出身の俳優、桃太郎研究者。

モデルを経て、2004年に上京し俳優としての活動を始める。

桃太郎研究者としても活動し、桃太郎神社にも足を運び、桃太郎関連の文献は30冊以上読んでいる。文豪が残した作品の紹介の他、独自の視点から、桃太郎の謎（なぜお供が犬と猿と雉だったのか？なぜ鳥はキジだったのか？なぜリンゴではなく桃だったのか？など）を追求する作品も数多く発表している。

「桃太郎」を通して、日本の文化を、日本47都道府県を始めゆくゆくはヨーロッパ進出も視野に入れている。

他、出演作品等は神木優ホームページ（<http://yuhkamiki.com>）をご覧ください。



お問合せはこちらまでお願いします

090-1717-0940 fare.2006@lake.ocn.ne.jp（担当：横田）

HP: 神木優ドットコム <http://yuhkamiki.com>